

インターンではパラグアイの農村に入り、現地の方に密着して活動しました。農民の方は貧しくても幸福度は非常に高く、生活を向上させる意識は高くありませんでした。現状の満足した生活を変える必要があるか、国際協力のあり方を真剣に考えさせられましたが、将来を見据えた国づくりのために農民の心を動かそうと奔走する方々に大きな刺激を受け、国際協力の道に進むことを決める大きな契機となりました。

齊藤自快さん（2017年2～3月にパラグアイ事務所で開催）



国際協力の現場を体験し、将来につなげる

国際協力の現場を見たいと思い、インターンに参加しました。研修の実施補佐や広報業務を通し、開発協力に関する知見や視野が広がり、開発途上国でのプロジェクトだけではなく、国内での一見地味な業務も支援の第一線を支えていると実感しました。プロフェッショナルの方と机を並べて仕事し、貴重な経験ができました。このインターンが専攻を決めるきっかけとなり、農業分野で途上国の開発に携わるべく勉強に励んでいます。

細川きり子さん（2017年8月にJICA 筑波国際センター 研修業務課で開催）

JICA インターンシップ・プログラム

募集開始！！

本インターンを通じて、これまで自分が勉強してきた分野が、国際協力という現場でどのように活かすことができるのかイメージできるようになりました。一方で、途上国には解決すべき課題が複数分野あることを実感し、広い視野をもって調整する重要性も学びました。これが契機となり、国際協力の仕事をする、という進路選択をすることができました。今後は、専門的な視点と広い視野の両方をもって仕事をしていきたいと思えます。

菅原侑子さん（2016年10月に三祐コンサルタンツで開催）

JICAのHPやPARTNERで、他の方の体験談も掲載しております。ぜひご覧ください！



JICA インターンシップ・プログラム

(一般型・開発コンサルタント型)


JICA では、国際協力関連分野に興味のある大学生や大学院生を対象に、インターンシップ・プログラムを実施しています。

国際協力の現場を体験することができる絶好の機会です！皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

○インターンシップの種類

一般型	JICA 本部、国内機関および在外事務所や、技術協力プロジェクト等でのインターンシップです。
開発コンサルタント型	日本の開発コンサルタントが開発途上国で実施する JICA 事業の現場で行うインターンシップです。

○募集概要

応募資格	(1) 学生：応募時に、日本または海外の大学・大学院（博士課程も可）に在学中もしくは入学許可を取得済みの方。 (2) 社会人：企業・法人等における職務経験、または国際協力に関連する実務経験（青年海外協力隊などのボランティア経験や NGO 活動経験を含む）をお持ちの方。 (3) 将来、国際協力関連の仕事に従事することを志望している方。等 ※詳細は「JICA インターン」で検索し、『募集要項』をご覧ください。
応募方法	PARTNER（国際協力キャリアサイト）に簡易登録後、応募してください。 PARTNER: http://partner.jica.go.jp/ 
募集時期	秋募集：9/4～10/6
選定方法	1次審査：書類審査 2次審査：面接選考
インターンシップ期間	ポストごとに設定されていますが、基本的には2018年1月末～2018年3月末までに開始または渡航することになります。実施期間は1～3か月です。
インターンシップ先	・ JICA 各機関（本部、国内機関、在外事務所、支所） ・ 技術協力プロジェクトおよび日本の開発コンサルタントが途上国で実施している JICA 事業の現場
インターンシップ内容	・ 受け入れ先における業務補助 ・ 特定テーマに関する調査業務 ・ 提案型の自由研究テーマに関する調査業務 ※内容はポストごとに異なりますので、詳細は『募集ポスター一覧』をご参照ください。

○お問い合わせ先

独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
国際協力人材部人材養成課
JICA インターンシップ・プログラム担当
Email: jicaict-intern@jica.go.jp 3

「JICA インターン」で
検索！

